



小久保 照枝 議員  
公明党

# 問 子育てと女性活躍の環境を

# 答 「ワーク・ライフ・バランス」を推進

○社会とつながる子育ての環境づくりについて以下を問う。

**問** 子育てと女性活躍の両立を行政としてどのように取り組んでいるか。

**答**〔健康福祉部長〕 各部署でさまざまな事業を展開している。

**問** 女性が仕事を継続するための男性へのサポートは。

**答**〔総務部長〕 2回まで育児休業が取得可能になるなど、男性の育児参加の促進が図られている。

**答** 出前講座、赤ちゃん訪問などで日頃から啓発していく。

○女性の人材育成について以下を問う。

**問** 母子家庭等就業支援講習会の申し込み状況は。

**答** 令和2年度は8名の応募があり3名が当選、令和3年度は7名の応募があり3名が当選、令和4年度は現在4名が応募中。

**問** 女性支援の一環として弥富まちなか交流館で、パソコン講座を実施できないか。

**答**〔市民生活部長〕 団体登録者以外の講習等は利用できない。



▲ファミリー・サポート・センター協会の募集案内

**問** 女性デジタル人材育成への市長の考えと総括を。

**答**〔市長〕 女性デジタル人材育成は重点課題。他市町の事例も参考にしながら調査研究していく。

<b>問</b>	市民の健康を守る啓発と周知を
<b>答</b>	ホームページ等で啓発していく

○带状疱疹予防接種について以下を問う。

**問** 不活化ワクチンの効果をどのように考えるか。

**答**〔健康福祉部長〕 予防効果や安全性が評価されている。

**問** 年代別の罹患割合は。  
**答** 60歳以上を対象とした研究では、1.02%と報告されている。

**問** 早期受診につながる周知啓発を。

**答** 広報やホームページ、メール等を活用し、周知に努めていく。

**問** 接種費用の助成について市の考えは。

**答** 近隣市町村の動向を注視。



○深刻化する「香害問題」について以下を問う。

**問** 香害の認識は。

**答** 体調不良の相談が国民生活センターなどに寄せられていることを認識。

**問** 広報やポスターなどで周知啓発が出来るか。  
**答** 市民へ市ホームページで啓発していく。